

単元名 秋がいっぱい

授業者:きらら2年1組  
担任 中原 翔太郎

小単元

使用アプリ



Google Classroom

**本時の「評価規準」【思考力・判断力・表現力】**

「書くこと」において、体験したことをもとに自分の考えを書くことができる。

学習展開	アナログとデジタルの活用
<p>①いつ、どこで、誰が、何をしたゲームをする。</p> <p>②事前に行った自立活動「秋をさがしに」の写真を 見て、秋についてのイメージを深める。</p> <p>③学習課題 「秋を探しに行つて感じたことを文章にしよう。」</p>	<p>1児童に紙を選ばせて、いつ、どこで、誰が、何をしたゲームをする。</p> <p>2事前に撮った写真をテレビに映す。</p>
<p>④書き方の確認をする。(題名、いつ、どこで、誰 が、何を見つけたか、何を感じたか)</p> <p>⑤文章を考えて書く。(終わった児童には発表の練習をさせる。一人15～20秒)</p> <p>⑥文章を発表する。(最大30秒)</p>	<p>3紙を使い確認をする。</p> <p>4いつ、どこで、何をしたについては 事前に教師が書いておく。</p> <p>5タイマーを使い時間を意識させる。</p> <p>6Skyを使い写真の共有をする。</p> <p><b>【評価B基準】</b> 体験したことをもとに文章を一つ作 ることができる。</p>
<p>⑦まとめ 「～について文章を作ることができた。」</p> <p>⑧振り返り 「いつ、どこで、だれが、何をしたを使うと書きやすい。」</p>	<p>7はじめのゲームと自分が作った文章を比較して何を使うといいのかを確認する。</p>

**「振り返り」の工夫**

授業の始めに行ったゲームと文章を比較して、何を使うとわかりやすいのか確認をする。

授業者より(実践してみて)